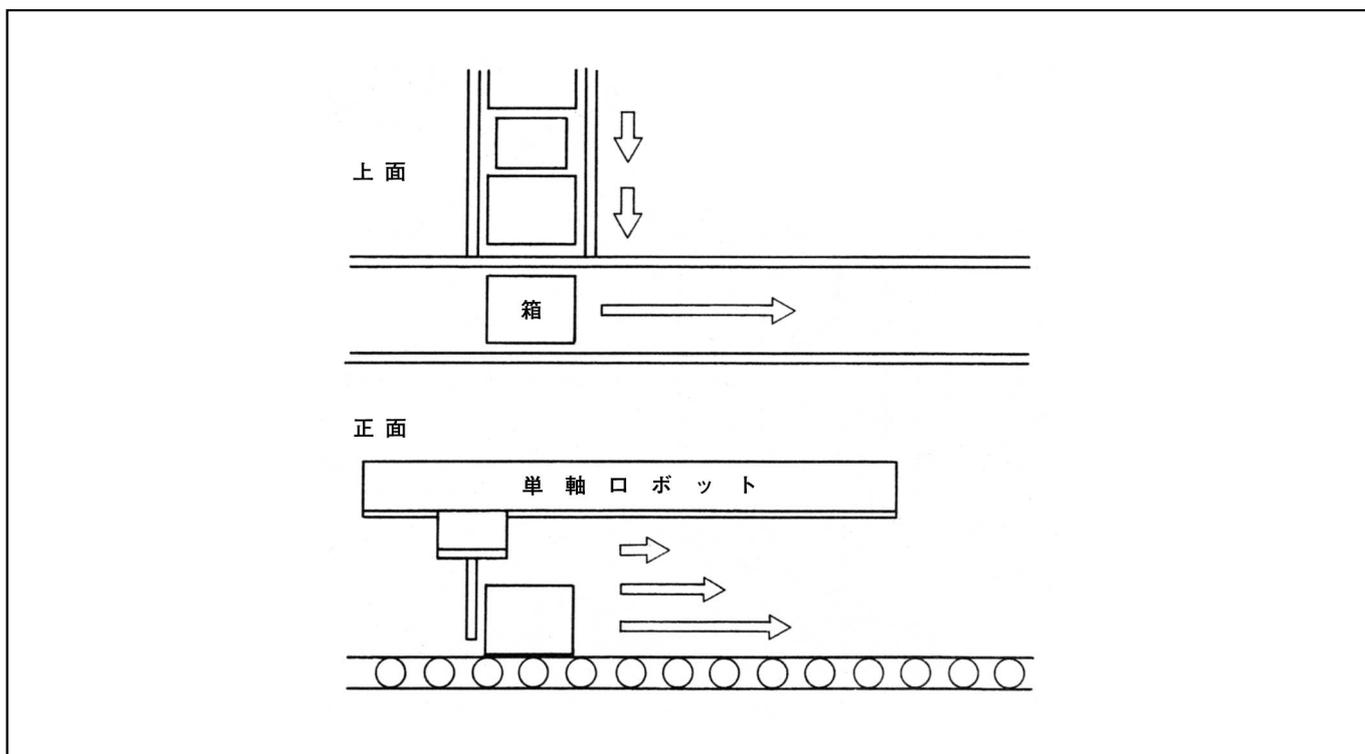


異種ワークサイズ検出後の移載

使用機器 単軸ロボット



使用状況

コンベヤ上へ家庭薬品の入った箱を押し出す装置で、コンベヤは最終工程の梱包工程につながっている。箱の大きさは最大200×150×150(単位: mm)、最小のもので60×60×40で、約10種類にもなり、箱の大きさが違うためにワークの送りストロークが変化する。そのため、単軸ロボットを採用し、任意の位置でワーク検知、押し出しができ、多品種の搬送に最適な結果となった。

選定のポイント

単軸ロボットの選定にあたって、モータ部分の折り曲げタイプを採用すれば、省スペースにも効果的である。